2026年度

法 科 大 学 院

入学者選抜要項

<5年一貫型選抜 >

CHUO LAW SCHOOL

中央大学

注 意 事 項

（かならずお読みください）

この2026年度法科大学院入学者選抜要項に掲載されている内容は、［**2025年4月28日時点**］のものです。

社会状況の変化等により、今後、2026年度法科大学院入学者選抜要項に記載された内容を一部変更する可能性があります。

変更が発生した場合には、改めて、中央大学法科大学院公式 Web サイトにてお知らせいたしますので、出願・受験にあたっては必ず Web サイトを確認してください。（「事前出願受付」をいただいた方には、メールでもお知らせします。）

受験生の皆様にはご不便をおかけしますが、何卒ご理解のほど、よろしくお願いいたします。

【中央大学法科大学院公式 Web サイト】

https://www.chuo-u.ac.jp/academics/pro_graduateschool/law/

――― 目　次 ―――

1　入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）・個人情報の取扱いについて … 1

2　入学者選抜の日程と方法について …… 2

3　出願について …… 3

4　出願書類の記入・提出方法について …… 6

5　合格発表と入学手続について …… 13

6　学費と奨学制度について …… 14

7　アンケートについて …… 16

志願者調書記入例 …… 17
推薦書サンプル …… 18
記入コード一覧 …… 19
コンビニエンスストアまたはクレジットカードでの入学検定料納入方法 …… 22
合否速報サイトの操作方法 …… 23

1　入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）・個人情報の取扱いについて

〈求める人材〉

高度な識見と素養を有し、多様な分野で活躍できる法曹を養成することを目指し、明確な将来目標をもつ人材を受け入れます。

法学未修者については、論理的思考力と文章作成力を備えるとともに、社会性、成熟性、コミュニケーション能力などの法曹としての資質を有する人を求めます。

法学既修者については、未修者に求める資質に加え、法科大学院課程１年次の学修を終えた者と同等以上の法律学の知識（憲法、民法、刑法、商法、民事訴訟法、刑事訴訟法についての基礎的な知識）を修得している人を求めます。

入学者選抜は、客観性、公平性、開放性、多様性の確保を旨としつつ、総合的な観点から実施するものとします。

個人情報の取扱いについて

中央大学では、出願の際に提出される志願者調書等の書類等に記載されている、氏名、性別、生年月日、住所、その他の個人情報については、「中央大学個人情報保護規程」および「中央大学個人情報保護方針」に基づき細心の注意を払って取扱い、①入学者選抜実施（出願処理・選抜実施）②合格発表　③入学手続　④各種統計処理　⑤特別給付奨学金採用を行うために利用します。

また、上記利用目的のために、個人情報の一部の取扱いを、個人情報の取扱いに関する契約を締結したうえで外部業者に委託することがあります。

なお、公的機関等が司法試験制度や入学者選抜試験の改善を目的として実施する調査・研究活動に協力するため、個人が特定できない統計用データを実施機関に提供することがあります。

2　入学者選抜の日程と方法について <5年一貫型選抜 >

1.「5年一貫型選抜」とは

中央大学と法曹養成連携協定を締結している大学（以下、「協定関係にある大学」という。）の法曹基礎課程に在籍する学生を対象とした入試です。

※「法曹基礎課程」とは、法科大学院の教育と司法試験との連携等に関する法律第６条に基づき、いずれかの法科大学院との間で法曹養成連携協定を締結した大学に設置された課程をいいます。

※　法学既修者（2年コース）対象となります。

2. 募集人員

40名（地方大学出身者専願枠5名を含む［p.3の（注１）］）

3. 入学者選抜の日程と流れ

事前出願受付

事前出願受付期間　2025年5月2日（金）～6月27日（金）

2026年度5年一貫型選抜　事前出願受付フォーム URL

https://forms.gle/ptBXwxXtmVXaM8HE6

※　**出願書類提出前に、必ず事前出願受付を行ってください。**

↓

出願

出願期間　2025年6月23日（月）～27日（金）

※ 出願期間最終日の郵便局消印有効

↓

面接試験

2025年7月26日（土）・27日（日）のいずれか

※　試験日時は個別に連絡します（変更不可）。

↓

合格発表

2025年8月1日（金）

※　入学手続の詳細については p.13「5　合格発表と入学手続について」および合格者に送付する「入学手続要項」を参照してください。

4. 入学者選抜の方法

下記項目を総合的に評価して合否を判定します。

①　中央大学法科大学院が指定する法律基本科目（p.3の（注２））に相当するものと認められる科目のうち修得済みの科目の成績

②　上記①以外の提出書類（志願者調書、任意提出資料等）

③　面接試験の成績

※　面接試験の概要は以下のとおり

1）日時

2025年7月26日（土）・27日（日）のいずれか（1名あたり30分程度を予定）

2）試験内容

（ア）　出願書類に関する事項

（イ）　憲法、民法または刑法のうち少なくともいずれか１つの分野に係る法的知識および理解に関する事項

3）面接はオンラインで実施します。

※　オンライン面接に必要な機器（PC（推奨）、タブレット、スマートフォン等）および通信環境が必要となります。

4）実施日時含め詳細は、**事前出願受付フォームに記載のメールアドレス**に個別に連絡します（面接試験の日時を指定および変更することは出来ません）。

3　出願について <5年一貫型選抜 >

1. 出願資格

1）協定関係にある大学（注１）の法曹基礎課程３年次以上に在籍し、修了する見込みである者。もしくは、法曹基礎課程を修了したが、中央大学法科大学院が正当な理由があると認めた者。

2）2026年3月31日までに（注１）の大学を標準修業年限* 以内で卒業する見込みである者。
もしくは、標準修業年限を超過して卒業する見込みであるが、中央大学法科大学院が正当な理由があると認めた者。
* 入学した課程において卒業までに必要とされる期間を指す。入学した年度から起算して４年目の年度末までの期間。例えば、2022年度入学者は、2026年3月までの期間を指す。

3）中央大学法科大学院が（注２）で指定する法律基本科目（当該科目の範囲を含む。）について2026年3月31日までに単位を修得する見込みの者。もしくは、修得した者。

（注１）　協定関係にある大学は以下（ア）～（サ）の大学です。なお、地方大学出身者専願枠（※）については（ア）、（イ）、（ウ）または（エ）に在籍している者の出願のみを認めます。地方大学出身者専願枠への出願を希望する場合は2025年6月16日（月）までに以下のお問い合わせフォームへ必ず入力ください。

（ア）鹿児島大学
（イ）熊本大学
（ウ）信州大学
（エ）新潟大学
（オ）学習院大学
（カ）西南学院大学
（キ）中央大学
（ク）明治学院大学
（ケ）明治大学
（コ）立教大学
（サ）立命館大学

【お問い合わせ方法】
以下 URL のフォームにご入力ください。
地方大学出身者専願枠お問い合わせフォーム URL：https://forms.gle/vJifvV1UVxkX8eKq9

※　法科大学院を設置していない地方大学の法学部等に在籍している学生の場合、学業成績が優秀でかつ法曹を目指す意欲が高い場合であっても、さまざまな理由から法科大学院への進学が事実上、困難になっています。このような状況等に鑑み、複数の地方大学との間で連携協定を締結し、連携先の法曹基礎課程から学生を受け入れることを想定して5年一貫型選抜に地方大学出身者専願枠を設定します。

（注２）　中央大学法科大学院が指定する法律基本科目は下表のとおりです。

科　目	範　囲
憲法	憲法全般
民法	民法全般
刑法	刑法全般
民事訴訟法	民事訴訟法全般
刑事訴訟法	刑事訴訟法全般
商法	会社法
行政法	行政法総論および行政救済法

2. 事前出願受付について

※　出願書類提出前に必ず事前出願受付を行ってください。

出願書類提出前に「5年一貫型選抜　事前出願受付フォーム」に回答してください。回答後、「回答内容が記載されたメール」が届きますのでそちらを**印刷のうえ、出願書類に同封**してください（p.4「３．出願書類 1)必須提出書類」参照）。また、志願者調書作成の際は本フォームで回答した内容と一致するようにしてください。

※ 回答内容が記載されたメールが届かない場合、迷惑メールフォルダに送られている、もしくはフォームに入力したメールアドレスに誤りがある可能性があります。迷惑メールフォルダ及びメールアドレスをご確認のうえ、改めてフォームにご回答ください。

※“～ @g.chuo-u.ac.jp”からのメールを受信できるように設定してください。

事前出願受付フォームURL：https://forms.gle/ptBXwxXtmVXaM8HE6

3. 出願書類

※　出願書類を準備する前に p.12「よくある質問」をご確認下さい。

以下の出願書類について、p.6「4　出願書類の記入・提出方法について」に従って作成し、提出してください。なお、出願書類については本学 Web サイトにてダウンロードのうえ、出力（**A4・片面印刷**）してください。所定フォーマットは、文書作成ソフト等を利用して改変しないでください。

1）必須提出書類（丸数字は書類番号を表します）

- ①　志望コース選択欄及び誓約書（5年一貫型選抜）
- ②　写真票（5年一貫型選抜）
- ③　志願者調書（5年一貫型選抜）1/4 ～ 4/4
- ④　提出証明書類一覧（5年一貫型選抜）

※　以下の書類は「④　提出証明書類一覧（5年一貫型選抜）」にホチキス留めして提出してください（任意提出書類（推薦書除く）がある場合は一緒に留めてください）。

- 大学の卒業見込証明書および成績証明書（出願時において取得できる最新のもの）
- 法曹基礎課程の修了見込証明書、または修了証明書（出願時において取得できる最新のもの）
- 「5年一貫型選抜事前出願受付フォーム」の「回答内容が記載されたメール」を印刷したもの（p.3「２．事前出願受付について」参照）
- 【外国籍の方のみ必須】在留カードまたは特別永住者証明書のコピー
- 【改姓・改名された方のみ必須】戸籍抄本等のコピー
- 【法科大学院に在籍履歴のある方のみ必須】法科大学院に関する証明書

2）任意提出書類

以下の書類については、任意提出ですが、審査において考慮することがあります。なお、志願者調書に記載した資格等については必ず証明書を添付してください。証明書類が添付されていない場合は、調書の記載を無効とします。

- 推薦書（要厳封）

推薦書は、学部長名での発行、かつ、所属する法曹基礎課程内での相対的な評価がわかる内容（※１※２）が含まれていることが好ましい。p.18「推薦書サンプル」を参照のこと。

※１　所属する法曹基礎課程内での相対的な評価がわかる内容の例

- 法曹基礎課程内で進級試験を実施している場合、進級試験（憲法、民法および刑法など）の総合得点順位
- 法曹基礎課程必修科目（憲法、民法、刑法、民事訴訟法、刑事訴訟法、会社法および行政法など）GPA
- 法曹基礎課程修了見込者、または修了者における法曹基礎課程必修科目GPA順位（早期卒業予定者である場合、早期卒業予定者における順位も内数として記載してください）

※２　順位を記載する場合は、順位の算出方法を記載してください。

順位の算出方法の例

- 法曹基礎課程必修科目（憲法、民法、刑法、民事訴訟法、刑事訴訟法、会社法および行政法など）GPA順位
- 総合（体育および語学等含む全科目）GPA順位
- 進級試験（憲法、民法および刑法など）の総合得点順位　等

- その他各自が志望する法曹像に即した学修に役立つ資質や能力を証明する書類（外国語能力証明書、国家資格試験合格証または資格を証明する書類等※ p.11参照）

3）注意事項

①　出願期間最終日である2025年6月27日（金）までに、出願書類に同封して提出した証明書を有効とし、出願後の追加提出等は一切受け付けません。

②　一度提出した出願書類（任意提出のものを含む）は、返還しません。

③　コピーした証明書類を出願書類として提出した場合、後日原本の提示を求めることがあります。

④　提出した書類に重要事項の不記載、虚偽記載、偽造または変造があることが判明した場合および提出すべき書類を提出しなかった場合は、合格または入学許可を取り消します。

4. 出願方法

1）提出書類冊子の「出願用封筒ラベル（要カラー印刷）」を貼付した角2封筒（各自でご用意ください）に出願書類を

封入してください。

2）出願書類は番号順に並べたうえで、一括して**必ず速達・簡易書留で郵送してください（出願期間最終日の郵便局消印有効）**。出願書類の窓口での受け付けは行いません。

3）郵送時に郵便局から受領する「書留郵便物受領証」は、必ず保管してください。

4）出願書類に不備がある場合は、出願を受け付けないことがあります。

5）出願後の出願書類内容の変更は、一切認めません。

5. 併願

開放型選抜、一般選抜との併願を妨げません。

6. 入学検定料

1）入学検定料は、**35,000円**です。

2）入学検定料の納入方法は、以下のとおりです。

① 納入期間は、2025年6月23日（月）～6月27日（金）です。

② 入学検定料納入方法は、コンビニエンスストアまたはクレジットカードでの納入となります。詳細は、p.22「中央大学法科大学院コンビニエンスストアまたはクレジットカードでの入学検定料納入方法」を参照してください。コンビニエンスストアを利用する場合は、「ネット受付店頭支払いの場合」に従い、コンビニエンスストアで「入学検定料・選考料取扱明細書」を受け取ってください。クレジットカードを利用する場合は、「オンライン決済の場合」に従い、「入学検定料・選考料取扱明細書」を印刷してください。

③ 「入学検定料・選考料取扱明細書」の「収納証明書」部分を切り取り、志願者調書1/4の「入学検定料収納証明書貼付欄（既修）」に必ず貼付してください。

※ クレジットカード決済でボタンの二度押しによる二重支払いが発生していますので、ご注意ください。

3）**一度納入された入学検定料は原則として、返還しません。**

※ 特定の事由により返還が認められる場合があります。

7. 受験票

1）受験票は、出願書類を受理し、確認を行った後に**志願者調書の志願者基本情報の欄に記載の住所**へ順次発送します。出願から受験票の到着まで時間を要するので、出願期間中なるべく早い時期に出願してください。

2）2025年7月19日（土）までに受験票が到着しない場合は、法科大学院事務課まで問い合わせてください。

3）受験票には受験番号が印字されています。受験番号は、「70001 ～ 70500」のいずれかの番号が付番されます。

4）面接試験の当日は、受験票をお手元に用意してください。

8. 受験および修学上特別な配慮を必要とする場合

身体の機能に障がいがあり、受験および修学において特別な配慮を必要とする方は、**出願前（入学検定料を振り込む前）**かつ2025年6月16日（月）までに法科大学院事務課に問い合わせてください。また、病気や怪我のため、受験に支障をきたすおそれがある方については、直ちに連絡してください。

ロースクール（駿河台キャンパス 法科大学院事務課）
お問い合わせフォーム https://www.chuo-u.ac.jp/inquiry/form/?id=26

4　出願書類の記入・提出方法について <5年一貫型選抜 >

出願書類の記入にあたっては、以下の事項および p.17「志願者調書記入例」を参照し、黒のペンまたはボールペン（色を消せるものを除く）を用いて正確に記入してください。訂正を行う場合は、必ず**記入部分を二本線で取り消し、訂正印（認印）を押した上で、再度余白部分に記入**してください。**修正テープ（修正液）は一切使用しないでください。また、必ず A4・片面で印刷してください。**

1. 志望コース選択欄および誓約書（書類番号①）

(1)「チェック欄」へ正確に◯を記入してください。また、地方大学出身者専願枠への出願を希望する場合は、該当欄へ正確に◯を記入してください。
(2) 必ず本人が署名してください。

2. 写真票（書類番号②）

写真を1枚貼付し、氏名欄・フリガナ欄をもれなく記入してください（※印欄は記入しないこと）。
「写真票（5年一貫型選抜）」および「志願者調書」の写真については、同一の写真をそれぞれ貼付してください。
なお、縦4cm ×横3cm の大きさで、出願時を基準として3ヶ月以内に撮影した上半身無帽正面の写真（背景のないもので、カラーのもののみ可）を使用してください。受験時に眼鏡をかける場合は、眼鏡をかけて撮影してください。スナップ写真、加工した写真および不鮮明なもの（カラーコピーで普通紙に出力した写真等）は受理できません。写真票の写真は試験当日の本人照合に使用し、**入学後の学生証にも使用しますので、枠外にはみ出さないようにしてください。**

3. 志願者調書（書類番号③）

1. 志願者基本情報【必須】

メールアドレス	事前出願受付フォームで入力したアドレスと同一のアドレスを記入してください。
事前出願受付フォーム受付番号	事前出願受付フォーム回答時の返信メールに記載された受付番号を記入してください。
社会における実務等の経験の有無	本学法科大学院における「社会における実務等の経験」の定義について ●大学（学部）卒業後、2026年4月1日時点で少なくとも3年以上（合計でも可）の経験があること。複数の大学を卒業した場合は最初の大学の卒業時を基準時とする。 ●主として公務員試験や各種資格試験の受験勉強をしていた期間は除く。 ●「社会における実務等の経験」は、必ずしも就業経験であることを要しない。例えば、主婦・主夫、ボランティア、非正規雇用などでもよい。 上述の定義に基づき、社会における実務等の経験が3年以上ある場合は「1」、3年以上の経験がない場合は「2」を記入してください。

2. 出身大学【必須】

①～⑤は、最終の卒業大学または卒業見込大学について記入してください。
③～⑤は、pp.19-20「記入コード一覧」の該当するコードを記入してください。

⑥法学以外の課程履修の有無	●法学以外の課程（法学部でも政治学科等は法学以外に該当する）を主として履修した場合は「1」を記入してください。 ●法学部等で法律系の課程を主として履修した場合は「2」を記入してください。 ※ 最終出身学部以外の4年制学部課程、学士編入した場合の編入前学部課程を含む。 ※ 専門課程以外に履修した教職等資格課程科目や、いわゆる一般教養科目は法学以外の課程には相当しない。 ※ 4年未満の課程や中退した課程は除く。
⑦本学出身の有無	●本学学部（通信教育課程を含む）卒業（見込）者は「1」 ●他大学出身者、本学科目等履修生等の正課生以外は「2」 ※「1」を記入した場合で、①に記入した最終の出身大学が本学以外の場合は、本学の卒業証明書も提出してください。 ※ 本欄を正しく記入していない場合、または卒業証明書の提出がない場合は、本学を卒業していても入学手続時に入学金の全額納入を求めることになります（p.14「1. 学費」注3を参照）。

⑧法科大学院在籍履歴の有無	●法科大学院に在籍中の場合は「1」 ●法科大学院を修了している場合は「2」 ●法科大学院在籍履歴のない場合は「3」 ●法科大学院に在籍したことはあるが中途退学している場合は「4」
⑨法曹基礎課程在籍の有無	●大学の法曹基礎課程に出願時点で在籍している場合は「1」 ●大学の法曹基礎課程に出願時点で在籍していない場合は「2」 ●大学の法曹基礎課程を既に修了している場合は「3」

3. 学歴【必須】

大学入学以降のすべての学歴を記入してください。卒業見込または修了見込、退学・転部・編入学等についても記入してください。

入学検定料収納証明書貼付欄【必須】

入学検定料納入後、「入学検定料・選考料取扱明細書」の「収納証明書」部分を切り取り、志願者調書1/4の「入学検定料収納証明書貼付欄（既修）」に必ず貼付してください。

4. 職歴および社会における実務等の経験【該当者のみ必須】

勤務先等の名称と担当業務内容（××会社○○課△△担当等）や社会経験の内容を記入してください。職歴・実務経験が多岐にわたる場合は、志願者が自らをアピールする上で最適であると判断したものについて記入し、部署の変更等は１つにまとめるなどして、簡潔に記入してください。

5. 学部成績

<table>
<tr><td rowspan="2">①修得単位数および「優良な評価」取得単位数【必須】</td><td>●大学在籍中に修得した単位数合計および、「優良な評価」を取得した単位数合計を記入してください。（注）
●「優良な評価」とは、100点満点中80点以上に相当する評価をいいます（下記例参照）。点数化されていない場合は最も高い評価をいいます。
なお、評価が点数化されているものの、成績証明書には、評価と点数の関係性について記載がない場合は、評価と点数の関係性が記載されている書類（自身が入学した年の履修要項の該当ページや出身校が発行している資料等、コピー可）を添付してください。
●成績証明書に記載されたすべての単位数（在学中の場合は修得済みの分まで）で計算してください。ただし、合否のみで判定される科目や短大等から大学へ編入した場合の認定科目は計算式に含めないでください。
●複数の大学を卒業した場合は、「２．出身大学」に記載した最終の出身大学のみについて記入してください。</td></tr>
<tr><td>「優良な評価」例１
<table>
<tr><td>100～90点</td><td>S</td></tr>
<tr><td>89～80点</td><td>A</td></tr>
<tr><td>79～70点</td><td>B</td></tr>
<tr><td>69～60点</td><td>C</td></tr>
</table>
四段階評価（優・良上・良・可、秀・優・良・可、S･A･B･C、A+･A･B･C など）の場合、左記の例では100 ～ 80点の「S」と「A」が「優良な評価」となります。
「優良な評価」例２
<table>
<tr><td>100～80点</td><td>A</td></tr>
<tr><td>79～70点</td><td>B</td></tr>
<tr><td>69～60点</td><td>C</td></tr>
</table>
三段階評価（優・良・可、A･B･C など）の場合、左記の例では100 ～ 80点の「A」が「優良な評価」となります。
「優良な評価」例３
<table>
<tr><td rowspan="3">評価が点数化されていない場合</td><td>A</td></tr>
<tr><td>B</td></tr>
<tr><td>C</td></tr>
</table>
評価が点数化されていない場合、最も高い評価を「優良な評価」とします。左記の例では「A」が「優良な評価」となります。
（注）出願時点で学部3年次の方は、大学2年次終了時までに修得した単位数の合計および「優良な評価」を取得した単位数の合計を記入してください。</td></tr>
</table>

②GPA （グレード・ポイント・アベレージ）【任意】	●大学学部在学期間の通算 GPA（全科目）を算出している大学の場合は、ポイント（点数）を記入してください。 ● **GPA が成績証明書に記載されていない場合は、記入しないでください。** ● GPA を記入した場合は、その算出方法が記載されている書類（出身校が発行しているもの等、コピー可）を添付してください。

6. 任意提出資料

この欄を記入する場合は、該当する資格の証明書または合格書等を添付してください。資料が添付されていない資格はすべて無効となります。資料の提出について、詳しくは p.9「4. 提出証明書類」を参照してください。

外国語能力については、以下に掲げるものに限り受け付けます。

① 英語

2023年4月1日以降に受験したものに限り有効とします。

試験名称	注意事項
TOEFL	団体受験（TOEFL-ITP）のスコアの提出は不可
TOEIC	団体受験（TOEIC-IP）のスコアの提出は不可
IELTS	団体受験（IELTS）のスコア提出は不可

※ 実用英語技能検定（英検）の受け付けはしません。

② 英語以外の外国語

英語以外の外国語能力試験の証明書類については、2023年4月1日以降に受験したものに限り有効とします。p.20「英語以外の外国語能力コード」を参照し、コードを記入してください。

言語	試験の種類	級・点等ランク
ドイツ語	ゲーテ・ドイツ語検定試験（ゲーテ・インスティトゥート）	C1以上
	ドイツ語技能検定試験（公益財団法人ドイツ語学文学振興会）	準1級以上
	TestDaF（テストダフ・インスティトゥート）	全分野で TDN4以上
フランス語	DELF/DALF（日本フランス語試験管理センター）	DELF B2以上
	実用フランス語技能検定試験 （公益財団法人フランス語教育振興協会）	準1級以上
	フランス国民教育省認定フランス語能力テスト（TCF） （日本フランス語試験管理センター）	レベル4（400点）以上
韓国・朝鮮語	韓国語能力試験（公益財団法人韓国教育財団）	4級以上
	ハングル能力検定試験（特定非営利活動法人ハングル能力検定協会）	2級以上
中国語	中国漢語水平考試（HSK） （中国国家 HSK 委員会・HSK 日本実施委員会）	5級以上
	中国語検定試験（一般財団法人日本中国語検定協会）	2級以上
	中国語コミュニケーション能力検定（TECC） （中国語コミュニケーション協会）	C 以上
スペイン語	スペイン語検定（DELE）（インスティテュート・セルバンデス東京）	B2以上
	スペイン語技能検定（公益財団法人日本スペイン協会）	3級以上

③ 国家資格試験

国が認定する資格を取得している場合は、p.21「資格コード」を参照し、合格（取得）年月とコードを記入（3つまで）してください。コード表に該当する資格がない場合は、その他の資格「D99」として記入してください。公務員の方は「B01」を選択して合格した試験名または職種を記入してください。

④ 国家資格試験以外の公的な資格

上記③以外の公的な資格を取得している場合は、p.21「資格コード」を参照し、合格（取得）年月とコードを記入（3つまで）してください。コード表に該当する資格がない場合は、その他の資格「D99」として記入してください。

※ 出願期間より以前に受験した資格試験であっても、証明書の発行が出願期間を過ぎるものについては、無効となります。

※ ③、④について該当する資格が複数ある場合は、その他の資格「D99」以外の資格を優先して記入してください。

アンケート回答欄

p.16「7　アンケートについて」の回答を、志願者調書の回答欄に記入してください。

緊急連絡先【必須】

入学者選抜に関する事項について、本人に連絡が取れない時に連絡可能な志願者本人以外の緊急連絡先（日本国内の親族・友人等）を記入してください。

7. 法曹を志望する理由および目指す法曹像の記載欄【必須】

法曹を志望する動機、資質・能力に関する自己評価、大学や社会における活動実績等とともに、志望する法曹像を自由に記入してください。「志願者調書」の pdf ファイルを印刷し、直接記入するか、別に記入した用紙を貼付することも可能ですが、別に記入した用紙を貼付する場合は、記載欄枠内に全面のり付けし（折り曲げ厳禁）、貼付してください（横書き・制限枚数厳守）。

PC 等を使用する場合は、文字の大きさは**10.5ポイント以上**で記述してください。

8. 特記すべき事項

志望理由等の記入にあたり、その内容の裏付けとなる自己に関する特記事項がある場合は、「①活動歴、奨学金の受給、受賞等」および「②活動内容の補足等」のそれぞれの欄に記入してください。

①活動歴、奨学金の受給、受賞等	あなたの学歴、職歴、活動歴または受賞、奨学金の受給等で、特記すべき内容を新しい順に列記してください。 ※ 記載にあたっては、学部、学科、研究科、部署、職位、職種またはボランティア活動等の内容をできる限り明記してください。 ※ 特記すべき活動歴が前記の「学歴」、「職歴および社会における実務等の経験」欄の内容に含まれる、または重複する場合も本欄に必ず記載してください。 ※ 説明を裏付ける資料を提出する場合には、その資料との関連を明記し、提出証明資料の「【任意】その他の証明書等」として提出してください。
②活動内容の補足等	①の活動歴等に関連して、補足して PR すべき事項がある場合は、簡潔に説明してください。 ※ 説明を裏付ける資料を提出する場合には、その資料との関連を明記し、提出証明資料の「【任意】その他の証明書等」として提出してください。

4. 提出証明書類（書類番号④）

提出する証明書は、「提出証明書類一覧」に明細を記入の上、資料番号順にまとめてホチキス留め（左上1ヶ所）して提出してください。枚数が多く、ホチキス留めができない場合は、クリップ留めとしてください。ただし、「推薦書」はホチキス留めを行わず、厳封した状態で提出してください。

(1)【必須】卒業見込証明書、成績証明書

① 出願時において取得できる最新のものを提出してください。

② これらの証明書は、原則として原本（出身校が発行し、証明した文書）を提出してください。やむを得な

い事由により原本を提出できない場合は、証明書の発行機関の代表者による原本証明（「原本と相違ないことを証明する」の表記、証明年月日、証明者名、捺印があるもの）を必ず受けてください。

③ これらの証明書は、日本語または英語で作成されたものとします。それ以外の言語の場合は、日本語または英語による訳文を付けてください。訳文は大使館等の公的機関で認証を受けてから提出してください。なお、認証を受けた訳文原本を提出できない場合は、訳文原本のコピーを提出してください。ただし、後日訳文原本の確認を求めることがあります。

④ 海外の大学の証明書の取寄せには時間がかかる場合がありますので注意してください。

⑤ これらの証明書を厳封する必要はありません。

- 1通の証明書により、卒業見込および成績の両方を証明する場合、証明書は1通で構いません。
- 書類表題に**「卒業見込証明書」、「成績証明書」と記載されている**証明書を提出してください。
- **教養課程・専門課程等、学部課程が途中で分かれている場合**は、卒業証明書は最終課程の分のみで結構ですが、成績に関する証明書は全課程分を提出してください。
- **編入学した場合**は、編入前の学校の卒業・成績証明書もあわせて提出してください。なお、退学した学校の退学証明書は不要です。

(2)【必須】法曹基礎課程の修了見込証明書、または修了証明書

① 出願時において取得できる最新のものを提出してください。

② これらの証明書は、原則として原本（出身校が発行し、証明した文書）を提出してください。やむを得ない事由により原本を提出できない場合は、証明書の発行機関の代表者による原本証明（「原本と相違ないことを証明する」の表記、証明年月日、証明者名、捺印があるもの）を必ず受けてください。

③ これらの証明書を厳封する必要はありません。

(3)【任意】推薦書

① 原本（出身校が発行し、証明した文書）を提出してください。

② **推薦書は厳封して提出してください（開封無効）。**

③ 学部長名での発行、かつ、所属する法曹基礎課程内での相対的な評価がわかる内容（※１※２）が含まれていることが好ましい。p.18「推薦書サンプル」を参照のこと。

※１　所属する法曹基礎課程内での相対的な評価がわかる内容の例

- 法曹基礎課程内で進級試験を実施している場合、進級試験（憲法、民法および刑法など）の総合得点順位
- 法曹基礎課程必修科目（憲法、民法、刑法、民事訴訟法、刑事訴訟法、会社法および行政法など）GPA
- 法曹基礎課程修了見込者、または修了者における法曹基礎課程必修科目 GPA 順位（早期卒業予定者である場合、 早期卒業予定者における順位も内数として記載してください）

※２　順位を記載する場合は、順位の算出方法を記載してください。

順位の算出方法の例

- 法曹基礎課程必修科目（憲法、民法、刑法、民事訴訟法、刑事訴訟法、会社法および行政法など）GPA 順位
- 総合（体育および語学等含む全科目）GPA 順位
- 進級試験（憲法、民法および刑法など）の総合得点順位　等

④ 推薦書の開示請求権は放棄したものとして取り扱いますので、出願後は一切開示いたしません。

(4)【法科大学院に在籍履歴のある方のみ】法科大学院に関する証明書

① 法科大学院に在籍した履歴のある場合は、出願時において取得できる最新の退学証明書を必ず提出してください。

② 法科大学院を修了した履歴のある場合は、出願時において取得できる最新の修了証明書を必ず提出してください。

③ 原則として原本（出身校が発行し、証明した文書）を提出してください。やむを得ない事由により原本を提出できない場合は、証明書の発行機関の代表者による原本証明（「原本と相違ないことを証明する」の表

記、証明年月日、証明者名、捺印があるもの）を必ず受けてください。

④ 証明書を厳封する必要はありません。

(5)【任意】外国語能力証明書のコピー

受け付けする内容については p.8を参照してください。

(6)【任意】国家資格試験の合格またはその資格を有することを証明する書類のコピー

国家資格試験に合格またはその資格を有することを証明する書類を提出してください（証明する書類の提出がない場合には、資格はすべて無効になります）。

(7)【任意】国家資格試験以外の公的な資格のコピー

上記（6）以外の公的な資格試験の合格またはその資格を有することを証明する書類を提出してください（証明する書類の提出がない場合には、資格はすべて無効になります）。

(8)【外国籍の方のみ】在留カードまたは特別永住者証明書のコピー（出願時点で在留資格のない方はパスポートのコピー）

氏名、生年月日、写真、発行機関、有効期限、在留資格および最新の在留期間が記載されている部分のコピーを提出してください。

(9)【改姓・改名された方のみ】戸籍抄本等のコピー

改姓、改名のため、志願者調書と証明書等に記載されている氏名が異なる場合は、出願時を基準として3ヶ月以内に発行された戸籍抄本等のコピーを提出してください。

(10)【任意】その他の証明書等

① コピーは A4サイズに統一してください。

② 修士・博士論文や著書等の概要は、PC 等を使用し、A4用紙で2,000字以内にまとめてください。

③ 証明書は、日本語または英語で作成されたものとします。それ以外の言語の場合は、日本語または英語による訳文を付けてください。

出願期間が証明書発行機関の休暇期間に重なることもあるので、証明書は早めに入手してください。

よくある質問

出願書類について

Q1.	出願にあたって卒業見込証明書の提出が必須ですが、在籍している大学では出願期間までに卒業見込証明書が発行できないため、どうすればよいのでしょうか。
A1.	出願期間までにご在籍の大学で卒業見込証明書が発行されない場合は、本法科大学院ホームページ上の「お問い合わせフォーム」にてその旨をご連絡ください。 https://www.chuo-u.ac.jp/academics/pro_graduateschool/law/
Q2.	志願者調書（4/4）の書き方について、「7. 法曹を志望する理由および目指す法曹像の記載欄」はPDFに直接パソコンで文字を打ち込んで提出することは可能でしょうか。それとも、パソコンを使用する際は、一度Wordなどに入力し、それを印刷して貼付する方がよいのでしょうか。
A2.	志望者調書（4/4）について、PDFに直接入力しますとフォーマットが崩れる可能性があります。パソコンで作成する場合はWord等で作成・印刷したものを記載枠内に全面に糊付けし（折り曲げ厳禁）、貼り付けてください（横書き・制限枚数厳守）。また、文字の大きさは10.5ポイント以上で入力してください。
Q3.	成績証明書について、在学している大学では、教養学部と専門学部（法学部）の2種類の成績証明書を発行しますが、専門学部（法学部）の成績証明書のみ提出すればよいでしょうか。
A3.	成績証明書について、在学中の全ての成績証明書が必要です。教養学部と専門学部のように分かれている場合、両学部分をご提出ください。その他に、前期課程、後期課程と別れている場合も、それぞれご提出ください。
Q4.	入学者選抜要項に、合否のみで判定される科目は計算式に含めないようにとの記載がありますが、優良な評価の単位についてのみを指すのでしょうか。それとも、修得した単位数の合計にも含めなくてもよいということでしょうか。
A4.	合否のみで判定される科目は、すべて計算式に含めないようにしてください。
Q5.	出願期間後しばらく帰省するため、受験票などを受け取れない可能性があります。その旨を書いた文書を出願書類に添付した方がいいですか。
A5.	受験票送付から入学手続き書類まで、今後出願書類に記載された住所に送付するため、帰省先の住所か現住所かどちらか一方のみを出願書類および封筒に記入してください。

5　合格発表と入学手続について <5年一貫型選抜 >

1. 合格発表

正式な合格発表は郵便による通知とします。また、補助的な手段として Web サイト上での合否照会が可能です。p.23「中央大学法科大学院合否速報サイトの操作方法」を参照してください。

※　不合格者への郵便による通知は行いません。

(1) 合格発表

- Web サイト上での合否照会期間は、2025年8月1日（金）10時～ 8月12日（火）22時です。
- 合格者には合格発表当日に合格書と入学手続書類を速達・簡易書留で、**志願者調書の志願者基本情報の欄に記載の住所**に郵送します。
- 合格確認後、合格の通知が8月6日（水）を過ぎても到着しない場合は、法科大学院事務課に問い合わせてください。入学手続書類の不着または遅着を理由とした入学手続期間終了後の入学手続は一切認めません。

(2) その他

① 電話等による合否の問い合わせや試験結果に関する問い合わせは誤認・誤解等を避ける為、一切受け付けません。

② 追加合格候補者には、合格発表当日に「追加合格候補に関するお知らせ」を速達・簡易書留で郵送します。

③ 追加合格者を発表する場合（入学手続状況により欠員が生じたとき）は、入学申込手続（A 手続）締切日の後に、該当者にのみ合格書と入学手続書類を速達・簡易書留で郵送します。

2. 入学手続

(1) 入学手続は、合格者に送付する「入学手続要項」に従い、行ってください。

(2) 入学手続は、2回に分けて行います（該当される方にのみ通知します）。

※　地方大学出身者専願枠で合格された方の手続期間は下記とは異なります。詳細は法科大学院事務課までお問い合わせください。

< 問い合わせ先 >　ロースクール（駿河台キャンパス 法科大学院事務課）

お問い合わせフォーム https://www.chuo-u.ac.jp/inquiry/form/?id=26

手続（納入）期限		備　　考
入学申込手続（A 手続）	2025年8月12日（火）	入学金相当額の入学申込手続金を期日までに納めてください。この入学申込手続金は、入学完了手続を完了した場合は、入学金に充当します。
入学完了手続（B 手続）	2025年12月2日（火）	入学申込手続金を除く2026年度前期学費（在学料・施設設備費）を期日までに納めてください。

3. 入学資格

5年一貫型選抜で本学法科大学院に合格し入学する場合には、2026年4月1日時点において、以下の条件を全て満たす必要があります。

1）協定関係にある大学の法曹基礎課程を修了している者

2）協定関係にある大学を卒業した者

3）中央大学法科大学院が指定する法律基本科目（当該科目の範囲を含む。）について単位を修得した者

中央大学法科大学院が指定する法律基本科目は下表のとおりです。

科　目	範　囲
憲法	憲法全般
民法	民法全般
刑法	刑法全般
民事訴訟法	民事訴訟法全般
刑事訴訟法	刑事訴訟法全般
商法	会社法
行政法	行政法総論および行政救済法

6　学費と奨学制度について

1. 学費

入学金（入学時）	300,000円	
在学料（年間）	1,000,000円	（2026年度前期・後期　各500,000円）
施設設備費（年間）	300,000円	（2026年度前期・後期　各150,000円）
合計（年間）	1,600,000円	

注1　入学金（入学申込手続金）は、入学2年目から不要です。
注2　入学金は、理由の如何を問わず返還しません。
注3　本学学部卒業者が入学する場合は、入学金の半額を免除します。
注4　本学の入学手続完了後に、入学の辞退を希望し、指定の期日までに所定の手続で届出をした者には、入学金を除く学費を返還します。詳細は合格者に送付する「入学手続要項」を参照してください。

納入金額・納入期限一覧

試験方式によって、手続き期限が異なりますのでご注意ください。

	手続（納入）期限	納入金額	備考
申込手続金（A 手続）	2025年8月12日（火）	300,000円	入学金相当額
完了手続金（B 手続）	2025年12月2日（火）	650,000円	在学料 500,000円 施設設備費 150,000円
入学手続時納入金合計		950,000円	
2026年度後期分		650,000円	在学料 500,000円 施設設備費 150,000円
初年度納入金合計		1,600,000円	

※　地方大学出身者専願枠で合格された方の手続期間は上記とは異なります。詳細は、法科大学院事務課までお問い合わせください。

2. 奨学制度

本学法科大学院では、以下のような充実した奨学制度を準備しています。

(1) 中央大学大学院法務研究科特別給付奨学制度（2025年4月現在）

① 第一種特別給付奨学金　入学金を除く学費相当額を給付します。

② 第二種特別給付奨学金　入学金を除く学費相当額の半額を給付します。

③ 第三種特別給付奨学金　入学金を除く学費相当額の半額を給付します。

- ①、②は入学者選抜における成績に基づき選考した者、③は入学後、一定期間の学業成績に基づき選考した者に給付します。

(2) 日本学生支援機構奨学金（貸与、金額は2025年度入学者）

① 第一種奨学金【無利子】月額　5万円・8.8万円から選択

② 第二種奨学金【有利子】

- 月額　5万円・8万円・10万円・13万円・15万円から選択（15万円を選択した場合、4万円または7万円の増額貸与を受けることができます）
- 年利上限3%（利率算定方式として利率固定方式／利率見直し方式のどちらかを選択）

③授業料後払い制度

本制度は、大学へ授業料（本学では「在学料」）を納付する代わりに、日本学生支援機構が在学料相当額を大学へ振り込む（学生への貸与金を大学が代理受領する）仕組みです。学生の在学料の支払いは、下記の授業料支援金を引いた分のみとなり、修了後に所得に応じて日本学生支援機構へ返還することになります。

【授業料支援金】（最大77万6千円／年）

【生活費奨学金】（授業料支援金に追加で、希望者のみ2万円または4万円／月から選択）の2つの支援があります。

詳細は　Web サイトにて確認して下さい。（https://www.jasso.go.jp/shagakukin/about/taiyo/atobarai/index.html）

(3) 外部奨学金について

例年4月上旬以降、法科大学院事務課より各種外部奨学金の募集をご案内します。

(4) 金融機関の教育ローン

本学法科大学院の在学生は提携金融機関の提供する教育ローンを利用することができます。詳細は Web サイト（https://www.chuo-u.ac.jp/campuslife/scholarship/list/e_loan/）にて確認してください。

7　アンケートについて

このアンケートは、本学法科大学院を受験される皆さんの動向を調査し、今後の参考とするために行うもので、統計資料作成以外には利用しません。回答は合否に一切関係ありませんので、皆さんの率直な回答をお願いします。

回答は志願者調書のアンケート回答の記入欄に該当するコードを記入してください。

A　あなたが志望する法科大学院を下表から**中央大学も含めて**5つまで選び、その志望順位に従って回答欄に該当する大学と希望する修学コースのコードを記入してください。

大学名

11.　中央大学	44.　日本大学	64.　神戸大学	82.　筑波大学
12.　愛知大学	48.　福岡大学	67.　千葉大学	
16.　学習院大学	49.　法政大学	68.　東京大学	
18.　関西学院大学	51.　明治大学	69.　東北大学	
19.　関西大学	55.　立命館大学	70.　名古屋大学	
24.　慶應義塾大学	56.　早稲田大学	72.　一橋大学	
29.　上智大学	57.　大阪大学	73.　広島大学	
33.　専修大学	58.　岡山大学	74.　北海道大学	
34.　創価大学	60.　金沢大学	76.　琉球大学	
39.　同志社大学	61.　九州大学	77.　大阪公立大学	
43.　南山大学	62.　京都大学	78.　東京都立大学	

希望する修学コース

1.　法学既修者コース	2.　法学未修者コース	3.　コース分け無し

B　あなたが「中央大学法科大学院」を受験しようと決めた最も魅力的な理由は次のうちどれですか。

11.　司法試験に合格する可能性が高いから
12.　6つの法曹像等に即した独自のカリキュラムが整備されているから
13.　リーガル・クリニックやエクスターンシップ等、実務基礎科目が充実しているから
14.　実務家教員も含めて、教員スタッフが充実しているから
15.　若手弁護士による実務講師（補助教員）制度や法務研修プログラム等、学修支援体制が充実しているから
16.　キャンパスが都心にあり、通学に便利だから
17.　模擬法廷や自習席等の施設が充実しているから
18.　学費が比較的安いから
19.　給付奨学金等、奨学金制度が充実しているから
20.　説明会や相談会の内容が良かったから

C　あなたが「中央大学法科大学院」を受験しようと決めるにあたって、最も参考になった説明会は次のうちどれですか。

21.　一般向け入学説明会 / 法曹養成連携協定校向け入学説明会
22.　ロースクールへ行こう！ 2025☆ロースクール説明会＆懇談会（法科大学院協会主催）
24.　その他
25.　説明会には参加していない

D　あなたが「中央大学法科大学院」を受験しようと決めるにあたって、中央大学法科大学院 GUIDE BOOK、中央大学 Web サイト以外で最も参考になった広報媒体は次のうちどれですか。

31.　新聞広告・特集記事
32.　法科大学院特集雑誌等
33.　法科大学院紹介など進学情報サイト
34.　その他

③ 志願者調書（5年一貫型選抜）1/4

※記入しないこと

既	

●入学者選抜要項P.17「志願者調書記入例」と、同要項P.6「4」を参照の上、太枠内を記入すること

1. 志願者基本情報

濁点および半濁点も1コマとして使用すること

	姓	名
カナ	ハクモン	ジロウ
氏名	白門	次郎

生年月日	2004年07月08日
性別	1　1. 男性　2. 女性
国籍	1　1. 日本　2. 日本以外
〒	101－8324　カナは都道府県、市町村等の区切りで1マスあけ、丁目、番地、号は－（ハイフン）を使用すること（漢字住所とずれても構いません）
住所 カナ	トウキョウト　チヨダ　クカンダ　スルガダイ　1－2－X
住所	東京（都・道府・県）　千代田（市・区郡）　神田駿河台1-2-X
住所 カナ	スルガダイハイツA－201
住所	マンション・アパート名　（駿河台ハイツA-201　）号室
電話	03－1234－567X　区切りに－（ハイフン）を記入
携帯	090－1234－567X
メールアドレス	hakumon.LAW_12-34@XXX.com　事前出願受付フォームに入力したアドレスと同一のアドレスを記入
事前出願受付フォーム 受付番号	XXXXXXX
社会における実務等の経験の有無	2　1. 有り　2. 無し

写真貼付欄
4×3cm
1 上半身無帽正面
2 3ヶ月以内に撮影のもの
3 カラー写真
4 写真票と同じもの

2. 出身大学

①出身大学	中央 大学　法 学部　法律 学科
	2026年03月　3　2. 卒業見込　3. 早期卒業（見込）
②大学種別	2　0. 国立（独立行政法人）1. 公立　2. 私立　3. 外国の大学　5. その他
③出願資格コード	4　要項P.19参照　④大学コード 2092　⑤専攻分野コード 02
⑥法学以外の課程履修の有無	2　1. 有り　2. 無し　⑦本学出身の有無 1　1. 本学出身者（卒業見込も含む）　2. 他大学出身者
⑧法科大学院在籍歴の有無	3　1. 有り（在学中）　2. 有り（修了）　3. 無し　4. 有り（退学）
⑨法曹基礎課程の在籍有無	1　1. 有り（修了見込）　2. 無し　3. 有り（修了）

3. 学歴（大学以降の学歴を記入すること）

2023年 4月	中央 大学　法 学部　法律 学科入学
2026年 3月	同　卒業見込
年 月	
年 月	
年 月	
年 月	

入学検定料収納証明書
貼付欄（既修）
https://e-shiharai.net/
切り取った「収納証明書」をこの欄に貼付してください。

納入に際しては、事前に上記のホームページで申し込みをし、納入に必要な番号を取得し、番号を持参の上、店頭で納入してください。※振込用紙は不要です。

本学の入学検定料の納入が可能なコンビニエンスストアはセブン-イレブン、ローソン、ミニストップ、ファミリーマートです。

③ 志願者調書（5年一貫型選抜）2/4

氏名	カナ ハクモン ジロウ
	白門 次郎

※記入しないこと

既	

4. 職歴および社会における実務等の経験（直近のものから記入すること）

期間	通算	職歴については、勤務先・担当業務を記入すること
年 月 ～ 年 月	年 ヶ月	
年 月 ～ 年 月	年 ヶ月	
年 月 ～ 年 月	年 ヶ月	

5. 学部成績

①修得単位数および「優良な評価」取得単位数

大学在籍中に修得した単位数合計	132.5	単位
修得単位の内、「優良な評価」の単位数	084.	単位

②GPA

GPA	3.15	修得したGPA
	4.0	GPAの最大値

6. 任意提出資料

外国語能力	①英語	TOEFL(iBT)	XXX 点	TOEIC	点	IELTS
	②英語以外	試験名称	コード			

	資格名	コード	合格（取得）年月
③国家資格	宅地建物取引士	A08	2024年03月
			年 月
			年 月
④国家資格以外の公的な資格			年 月
			年 月
			年 月

アンケート回答欄					
アンケートA	1	2	3	4	5
大学コード	X	X	X	X	X
コース	X	X	X	X	X
アンケートB					X
アンケートC					X
アンケートD					X

緊急連絡先	
氏名 白門 太郎	本人との関係 父
〒192-0393 東京都八王子市東中野742 TEL（042-674-12XX）	

※入学者選抜に関する事項について、本人に連絡が取れない時に連絡可能な緊急連絡先（日本国内）を記入してください。

〈推薦書サンプル〉

年　　月　　日

中央大学大学院法務研究科長
小林　明彦　殿

大学名：

役職名：学部長

氏　名：　　印

推 薦 書

下記学生は、貴法科大学院への入学を強く希望しており、20○○年度入学者選抜における５年一貫型選抜の受験を希望しております。人物および学業ともに非常に優れておりますので、推薦いたします。

記

1. 志願者
   - 所属学部・学科・法曹基礎課程名称　　○学部　○○学科　○○コース
   - 年次　　○年次（早期卒業見込　　有　・　無　）
   - 学籍番号　○○○○○○○○
   - 氏名　　○○○○

2. 法曹基礎課程内での相対的な評価

（例）

○（法曹基礎課程内で進級試験を実施している場合は）進級試験の総合得点順位…____ 位 / ____名中

○ 法曹基礎課程必修科目 GPA…__ . __ __

○ 法曹基礎課程修了見込者、または修了者における法曹基礎課程必修科目 GPA 順位… ____ 位 /____ 名中

（早期卒業予定者における順位… ____ 位 /____ 名中）

算出方法：法曹基礎課程必修科目（憲法、民法、刑法、民事訴訟法、刑事訴訟法、会社法および行政法）GPA の順位

等

以上

記入コード一覧

出願資格コード

大学を卒業見込の者（早期卒業は除く）	0
大学を早期卒業見込の者	4

大学コード

【国立大学】50音順	
鹿児島大学	0077
熊本大学	0074
信州大学	0040
新潟大学	0035

【私立大学】50音順	
学習院大学	2056
西南学院大学	2277
中央大学	2092
明治学院大学	2134
明治大学	2133
立教大学	2137
立命館大学	2200

専攻分野コード

分類	例	コード
人文科学系	文学、外国語、史学、地理学、哲学、宗教学	01
法学関係	法、法律、私法、公法	02
政治学関係	政治学、法政学、行政学	03
商学関係	商学、会計学、商経学	04
経済学関係	経済学、経営学、経済工学	05
社会学関係	社会学、社会福祉学、福祉学	06
理学系	数学、物理学、化学、科学、理学、地学	07
工学系	機械工学、電気工学、土木建築工学、応用工学	08
農学系	農学、農業工学、水産学	09
医学系	医学	10
歯学系	歯学	11
薬学系	薬学	12
看護系	看護学	13
保健関係	栄養学、保健学、医療福祉学	14
商船系	航海、機関、輸送科学	15
家政系	家政学、食物学、被服学	16
教育系	教育学、社会教育学、体育学、心理学	17
芸術系	美術、デザイン、芸術学、音楽、建築	18
その他	総合科学、国際関係、人間関係科学等	19

英語以外の外国語能力コード

試験名称	級・点等ランク	コード
ゲーテ・ドイツ語検定試験	C1以上	G11
ドイツ語技能検定試験	準1級以上	G21
TestDaF	全分野で TDN4以上	G31
DELF/DALF	DELF B2以上	F11
実用フランス語技能検定試験	準1級以上	F21
フランス文部省認定フランス語能力テスト(TCF)	レベル4（400点）以上	F31
韓国語能力試験	4級以上	K11
ハングル能力検定試験	2級以上	K21
中国漢語水平考試（HSK）	5級以上	C11
中国語検定試験	2級以上	C21
中国語コミュニケーション能力検定（TECC）	C 以上	C31
スペイン語検定（DELE）	B2以上	S11
スペイン語技能検定	3級以上	S21

資格コード

公認会計士	A01
税理士	A02
弁理士	A03
司法書士	A04
行政書士	A05
中小企業診断士	A06
社会保険労務士	A07
宅地建物取引士	A08
不動産鑑定士	A09
土地家屋調査士	A10
測量士	A11
一級建築士	A12
技術士	A13
情報処理技術者	A14
電気工事士	A15
電気通信主任技術者	A16
通関士	A17
総合旅行業務取扱管理者	A18
気象予報士	A19
医師	A20
歯科医師	A21
歯科技工士	A22
獣医師	A23
薬剤師	A24
臨床検査技師	A25
介護福祉士	A26
社会福祉士	A27
海事代理士	A28
精神保健福祉士	A29

公務員	B01
修士号学位	C01
博士号学位	C02
経営学修士（MBA）	C03
ファイナンシャルプランナー（FP）	C04
証券アナリスト	C05
インテリアコーディネーター	C06
アクチュアリー（保険数理人）	C07
米国弁護士	C08
米国公認会計士（CPA）	C09
米国税理士（EA）	C10
米国版技術士（PE）	C11
臨床心理士	C12
介護支援専門員（ケアマネージャー）	C13
日商簿記検定試験1級	C14
BATIC（国際会計検定）	C15
その他資格（指定欄に資格名を記入してください）	D99

※ 上記資格コードには主な公的資格等を表記しています。表記された資格の保有の有無により評価が必ずしも有利に働くということではありません。

中央大学法科大学院コンビニエンスストアまたはクレジットカードでの入学検定料納入方法

入学検定料はコンビニエンスストア「セブン-イレブン」「ローソン」「ミニストップ」「ファミリーマート」、クレジットカードで24時間いつでも払い込みが可能です。

❶ Webで事前申込み

ネット受付 店頭支払いの場合

画面の指示に従って必要事項を入力し、お支払いに必要な番号を取得してください。

- ●番号取得後に入力ミスに気づいた場合はその番号では支払いを行なわず、もう一度入力し直して、新たな番号を取得してお支払いください。支払い期限内に代金を支払わなかった入力情報は、自動的にキャンセルされます。
- ●入学検定料はATMでは振込できません。必ずレジでお支払いください。
- ●「検定料収納証明書」には収納印は押印されません。（コンビニ払込時には収納印は不要です）

オンライン決済 の場合

画面の指示に従って必要事項を入力し、カード決済手続を行ってください。

- ●カード決済完了後の修正・取消はできません。申込みを確定する前に、内容をよくご確認ください。

https://e-shiharai.net/

❷ お支払い

ネット受付店頭支払いの場合

●入学検定料はATMでは振り込みできません。必ずレジでお支払いください。
●店頭端末機の画面デザイン等は、予告なく変更される場合があります。

【払込票番号（13ケタ）】

●レジにて「インターネット支払い」と店員に伝え、印刷した【払込票】を渡すか、【払込票番号】を伝えてお支払いください。

マルチコピー機は使用しません

お支払い後、必ず「入学検定料・選考料取扱明細書」（チケット）を受け取ってください。

LAWSON / MINISTOP

【お客様番号（11ケタ）】
【確認番号（4ケタ）】

Loppi へ
各種サービスメニュー
各種代金・インターネット受付（紫のボタン）
各種代金お支払い
マルチペイメントサービス
【お客様番号】【確認番号】を入力

FamilyMart

【お客様番号（11ケタ）】
【確認番号（4ケタ）】

マルチコピー機へ
代金支払い
番号入力画面に進む
【お客様番号】【確認番号】を入力

店頭端末機より出力される「申込券 」(受付票)を持って、30分以内にレジでお支払いください。

お支払い後、必ず「入学検定料・選考料　取扱明細書」(チケット)を受け取ってください。

オンライン決済の場合

VISA / JCB / AMERICAN EXPRESS

※お支払いされるカードの名義人は、受験生本人でなくても構いません。但し、「基本情報入力」画面では、必ず受験生本人の情報を入力してください。

Web申込みの際に、支払方法で「クレジットカード」を選択
カード情報を入力
全入力内容が表示されますので、正しければ「確定」を押す

お支払い完了です。
下記の手順に従って、「収納証明書」を印刷してください。

❸ 出　願

ネット受付店頭支払いの場合

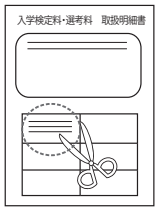
「入学検定料・選考料 取扱明細書」の「収納証明書」部分を切り取り、所定欄に貼り出願。

※「収納証明書」を糊付けする際には、糊本体の注意書きに「感熱・感圧紙などを変色させる場合があります」と記載されている糊はご使用にならないでください。「収納証明書」が黒く変色する恐れがあります。

オンライン決済の場合

支払完了後、E-支払いサイトの「申込内容照会」にアクセスし、受付完了時に通知された【受付番号】と【生年月日】を入力して「入学検定料・選考料 取扱明細書」を印刷。「収納証明書」部分を切り取り、所定欄に貼り出願。

＜注意＞
スマートフォンでお申込みになった方は、プリンタのある環境でご利用ください。



切り取った「収納証明書」を出願書類の所定の欄に貼付。

■ 納入期間

試験方式	納入期間・郵送出願期間（消印有効）
■ 5年一貫型選抜	2025年 6月 23日（月）～ 6月 27日（金）

- ●入学検定料の他に事務手数料が別途かかります。 詳しくはWebサイトをご確認ください。
- ●出願期間を入試要項でご確認のうえ、締切に間に合うよう十分に余裕をもってお支払いください。
- ●納入期間最終日の「Webサイトでの事前申込み」は23:00まで、店頭端末機の操作は23:30までです。クレジットカードの場合、Webサイトでのお申込みと同時にお支払いが完了します。23:00までにお手続きしてください。
- ●「入学検定料納入」についてのお問い合わせは、コンビニ店頭ではお答えできません。詳しくはWebサイトをご確認ください。
- ●一度お支払いになった入学検定料は返金できません。
- ●「申込内容照会」から収納証明書が印刷できるのは、クレジットカードでお支払いになった場合に限ります。
- ●カード審査が通らなかった場合は、クレジットカード会社へ直接お問い合わせください。
- ●取扱いコンビニ、支払い方法は変更になる場合があります。変更された場合は、Webサイトにてご連絡いたします。

中央大学法科大学院合否速報サイトの操作方法

URL https://www.go-pass.net/mche/chuo-u-law/

合否結果の照会方法（PC・スマートフォン共通）

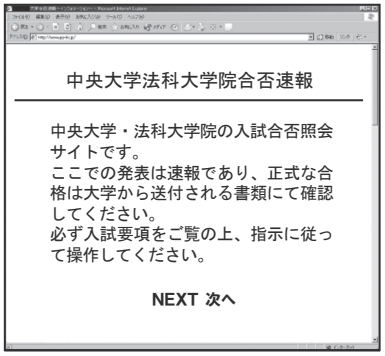
※画像はイメージです

1 下記URLを入力するか、
QRコードを読み取ってください。

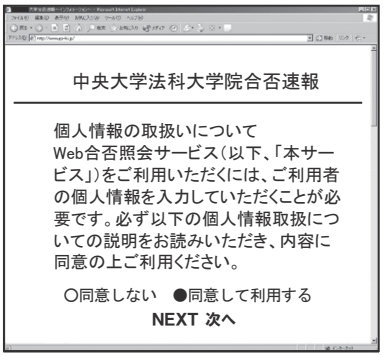
https://www.go-pass.net/mche/chuo-u-law/

QRコード対応機種で利用できます。対応については、各携帯電話の取扱説明書で確認するか、各携帯電話会社に確認してください。
（本学へのお問い合わせには応じかねます。）

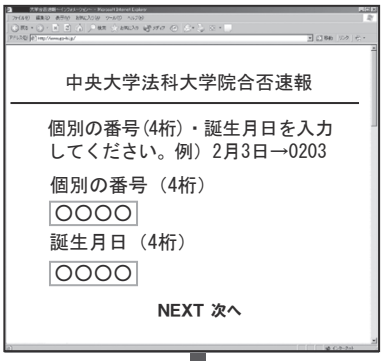
2 表示内容を確認し、「NEXT 次へ」を押してください。



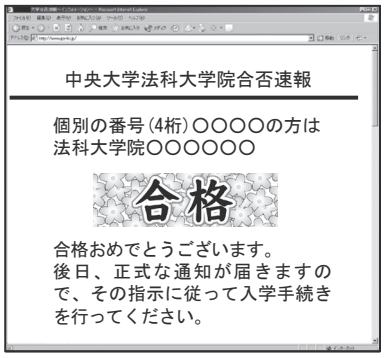
3 表示内容を確認して、「同意して利用する」にチェックを入れ、「NEXT 次へ」を押してください。



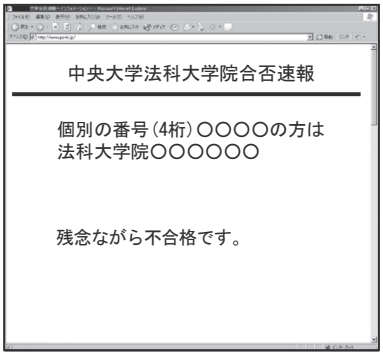
4 個別の番号（受験番号の下4桁）・誕生月日（4桁）を入力してください。入力後「NEXT 次へ」を押してください。



5 合格の場合



5 不合格の場合



注　意　事　項

- ●当サービスでの発表は速報であり、正式な合格は大学から郵送される書類にて確認してください。
- ●合否速報サイトをご利用の際には、サイトの個人情報の取扱い規定への同意が必要となります。詳しくは画面上でご確認ください。
- ●入学者選抜要項に記載されている合格発表日時より確認できます。
  確認可能な期間は、5年一貫型選抜は8月1日（金）10時～8月12日（火）22時です。
- ●同一コース内で併願している場合は、併願結果が一覧表示されます。
- ●サービス開始直後はアクセスが多く、つながりにくい状態が予想されます。その場合はしばらく時間をおいてからアクセスしてください。
- ●パソコンのブラウザーの設定によっては、画像のずれ・文字化けなどが発生する場合があります。
  その場合はブラウザーを調整してください。
- ●合格後の手続きにつきましては、後日郵送にて届きます「入学手続要項」の指示に従ってください。
- ●本システムの「誤操作」「見間違い」等を理由とした、入学手続きの遅れは認められません。
- ●操作方法並びに合否の結果に関し、電話でのお問い合わせには応じかねます。

中央大学
法科大学院事務課入学者選抜係
【駿河台キャンパス13階】
〒101-8324　東京都千代田区神田駿河台3-11-5
TEL：03-6261-8540
〈受付時間〉
月～金　10：00～12：30 ／ 13：30～17：00

〈問い合わせ先〉
ロースクール（駿河台キャンパス 法科大学院事務課）
お問い合わせフォーム
https://www.chuo-u.ac.jp/inquiry/form/?id=26

中央大学法科大学院公式 web サイト
URL http://www.chuo-u.ac.jp/academics/pro_graduateschool/law/